

企業行動規範



取締役会会長、社長兼CEOからのメッセージ



Jeff Miller (ジェフ・ミラー)
取締役会会長、社長兼最高経営責任者

社員各位

ほぼ一世紀にわたり、ハリバートンは当社のお客様の資産価値を最大限に高めるために協力して業務に励みソリューションをお届けしてきました。この勤勉さによって、着実かつ長期にわたる成功が生まれました。当社は、引き続き新規の顧客を獲得するとともに、業界で最も高度な技術やデジタルソリューションをいくつか開発しつつ、既存の顧客との関係をこれまで以上に深めていきます。世界中のいたる所、会社のいたる所で、当社は再三にわたり、また圧倒的に、競合者との競争で勝利を収めてきました。しかし、私が最も誇りに思うのは、当社が、責任を持って (Responsibly)、倫理的に (Ethically)、そして勤勉に (Diligently)、という「REDWay」に則り成功を収めてきたことです。

当社での役割が何であれ、誠実さ、創造性、および尊敬といった特性こそがハリバートンの成功の礎となっています。業務の過程において困難な決定に直面するとき、当社は誠実さを最優先事項と位置付け、周りの人々にも同様の姿勢を求めます。正直さ、公正さおよび尊敬を、利益を追求する中で捨ててしまってはなりません。

ハリバートンの取締役会、上級経営陣チームそして私自身も、当社のコアバリューに全力で取り組んでいます。同様のコミットメントに従業員一人ひとりからも期待しています。誠実さ、安全、協力、競争、創造性、信頼性、そして尊敬は、当社設立以来からハリバートンを定義付けてきた価値です。

当社の顧客は、ハリバートンにとってREDWayに則った商取引は単なる概念ではなく日々行うことであり、当社の企業行動規範に反映されていることをご存知です。企業行動規範は会社の従業員、取締役、役員全員に同等に適用され、またハリバートンを代理して業務を行うすべての第三者にも適用されます。ハリバートンの従業員一人ひとりが、企業行動規範への違反を防ぐために最前線に立っています。非倫理的な行動が発生したのを目にする、または発生したと疑う場合、皆さんにはその懸念について届け出る義務があります。国際倫理コンプライアンス部門まで連絡するか、倫理ヘルプラインまでお電話ください何よりも、恐れがあるという理由で責任を捨ててしまうことは慎んでください。当社は、誠実に問題提起する人物に対する報復を容認しません。私たち全員が、企業行動規範の支持と遵守に対して説明責任を負います。

当社は、実行力がある会社であることに誇りを持っています。倫理や誠実さという点では、いかなる妥協も言訳も許されません。皆さんがREDWayに則り、顧客重視の成果を生むために引き続き力を合わせてくださるものと信じております。

Jeff A. Miller

「ハリバートンでは、社員の皆さんこそがCOBC違反に対する防御の第一線に立っています。業務の中で困難な決断を下さなければならない時、最優先に置くのは誠実さです。ハリバートンでは、REDWayに則って、つまり責任を持って、倫理的に、そして勤勉に業務を行うことは単なる概念ではなく、従業員一人ひとりが毎日全力を尽くすものです」

Chris Bellotti （クリス・ベロッティ）

副社長兼最高倫理・コンプライアンス責任者

企業行動規範 の目的

ハリバートンでは、最高水準の誠実さをもって、法律の文言と精神の両方を完全に遵守した上での商取引に努めています。このコミットメントの一環として、当社は日常活動を行うにあたり、正しいことを行い、正しい選択を行う必要があります。これには、互いを敬意をもって扱い、世界クラスのサービスをクライアントにお届けし、誠実に競争し、当社に誇りを持つ環境を育成することを含みます。

正しい行動指針を特定することは、必ずしも常に明々白々なわけではありません。さらなる方向性が必要となる状況において、この企業行動規範(「COBC」)は法律上および倫理上の正しい選択を行うための実用的なガイドとしての役目を果たします。本書で参照する方針およびビジネス実践と併せて、COBCは、ハリ

バートンのコアバリューである誠実さおよび世界的な倫理・コンプライアンス実践の基盤となるものです。

COBCは、ハリバートンのグローバルな事業運営に適用される法律上、倫理上そして規制上の重要な要件にスポットを当てています。また、追加情報のための資源や潜在的違反の報告方法についてのガイダンスも提供しています。

皆さんには、COBCを読み、理解した上で遵守していただく必要があります。当社は、皆さんが本書に掲載する価値および原則を全面的に支持することを期待しています。

正直かつ公正な取引へのコミットメント

ハリバートンの取締役会は、正直かつ倫理的な行為、適用法および規制の遵守、ならびに顧客、納入業者、競合者および従業員に対する公正さを保証するために企業行動規範(COBC)を採択しました。当社は良き市民たることを高く評価し、部外秘情報の操作、隠蔽、乱用、または重大な事実の不実表示、または他の不公正な実践によって他者につけ入ることはありません。

COBCは、当社が事業を展開する各地において、役員を含むすべてのハリバートン取締役および従業員、ならびにハリバートンの子会社や関連会社の従業員にも同等に適用されます。当社はまた、すべての納入業者、契約社員、代理店、コンサルタントおよび当社を代理して行動する他者がCOBCの原則を遵守することを期待しています。

法律の遵守

当社のすべての取締役、従業員、および当社を代理して行動するいかなる人物も、当社が事業を展開する各地においてCOBCおよびすべての適用法を遵守することが当社の方針です。

当社は米国法人であり、一部の状況においてはCOBCまたは米国の適用法と他国の適用法との間で対立が生じることがあります。そのような場合は、対立を解決するために法務部の国際倫理コンプライアンス実践グループの指導を受けてください。

COBCまたは法律に違反する者は解雇を含む懲罰の対象となります。

はじめに

COBCの使用

COBCは、皆さんの行動を導くための枠組みを提供するものです。遭遇しうるすべての状況に対処するものではなく、皆さん自身の良識、常識および何が正しいかについての知識を補足することを目的としています。そのため、COBCで具体的に述べられていなくとも、非倫理的または違法な行為によって適切な懲罰を受ける可能性もあります。

コンプライアンス関連の問題または何が倫理的行為や合法的行為にあたるのかに関して質問または懸念がある場合は、COBCを参照してください。COBCの各セクションは、特定のトピックに関してさらに詳述したハリバートンの方針およびビジネス実践への参照も含んでいることに留意してください。

COBCについて、または特定の状況への対処法について質問がある場合は、上長、人事部、現地の倫理責任者（LEO）、国際倫理コンプライアンス、倫理ヘルプラインと話し合うか、または質問の主題に関連するハリバートンの方針またはビジネス実践を読んでください。

最高倫理コンプライアンス責任者(CECO)および国際倫理コンプライアンスのチーム全体が、常時、皆さんの質問にお答えしたり、喚起したい規範への潜在的違反について話し合ったりできる体制をとっています。何時でも、直接、電話または電子メールで上記までお気軽にご連絡ください。

責任

従業員としての責任

- ハリバートンのCOBC、方針およびビジネス実践を理解し遵守する
- すべての適用法および規制を遵守する
- 質問がある場合は常に指導を求める
- COBC違反の疑いを上長、LEO、人事部、国際倫理コンプライアンスまたは倫理ヘルプラインに速やかに報告する
- COBC違反の疑いを上長、LEO、人事部、国際倫理コンプライアンスまたは倫理ヘルプラインに速やかに報告する。自分の行動に責任を持ち、その行動に誇りを持つ





注記!

正しい選択肢が明確ではない場合は、行動指針を決定する前に常に以下を自問してみてください:

- 合法か?
- COBC、方針およびビジネス実践で認められているか?
- 正しい行動か?
- 友人や家族が私の選択について知ったときに、私は誇りを感じることができるか?

なおも定かでない、またはさらなる懸念がある場合は、行動を起こす前に、上長、LEO、人事部または国際倫理コンプライアンスに連絡してください。

上長としての責任

- 良い模範となる
- 従業員がハリバートンの、方針およびビジネス実践を理解・遵守していることを保証する
- 従業員がすべての適用法令を理解・遵守していることを保証する
- の重要性を強調し、責任を持って、倫理的にかつ勤勉に事業を行うというyに則って業務を行うハリバートンのコミットメントを強化する
- 従業員との率直なコミュニケーションを奨励し、彼らの質問や懸念に応じて指導やフィードバックを提供する
- いつ問題を上申し、違反を報告し、利用できる資源から支援を得るべきかを理解する
- 報告者への報復に関するハリバートンのゼロトレランス不寛容の立場が厳格に実施されていることを保証する



報告および調査

質問および違反の報告

私たち全員に、会社が違法行為を発見して対処し、倫理問題に関して適切な行動を促進するのを助ける任務があります。COBC、ハリバートンの方針もしくはビジネス実践、または適用法および規制に違反するか違反しているように見える行動に気付いたら、COBCに基づきその行為を速やかに報告する責任があります。

問題を報告したり質問する方法は多数あります。どの方法を選択する場合であれ、問題は深刻かつ重要なものとして扱われます。本規範の最後のページには、倫理ヘルプラインのフリーダイヤル番号を含め、倫理コンプライアンス報告の連絡先情報が記載されています。

法律で認められる場合は、当社の倫理ヘルプラインまたは電子メールによって匿名で違反を報告できます。ただし、匿名での報告の徹底的調査はハリバートンにとって困難または不可能な場合があることも、ご理解願います。そのため、当社ではフォローアップを可能にし事実収集能力を向上させる目的で、ご自分の身元を明らかにすることをご検討いただくよう勧めています。匿名にすることをお決めになった場合は、できる限りの情報を報告で提供してください。

参照

会社方針3-02120、「企業行動規範の管理」



注記!

COBCおよび関連方針を読んだ後でも、物事をどのように進めていくか、また特定の行動を報告すべきかどうか、なおも質問があることもあります。皆さんに利用して役立てていただけるハリバートンの多くの貴重な国際倫理コンプライアンスに関する資源から、お気軽にアドバイスを要求してください。

以下が含まれます:

- 国際倫理&コンプライアンス
- 現地の倫理責任者 (LEO)
- 人事部
- 倫理ヘルプライン

報復禁止へのコミットメント

当社は、誠実に報告を行うまたは調査に参加することについて、従業員に対するいかなる種類の報復も容認しません。このような行動は、2002年サーベンス・オクスリー法およびドッド・フランク・ウォールストリート改革および消費者保護法で保護されていることもあります。「誠実に」行動するとは、COBC違反

の可能性があるという疑いを報告することです。当社では、自分が把握している情報をすべて開示し、できる限り完全かつ正確な報告を行うよう勧めています。報復を行う者は解雇を含む懲罰の対象となります。

調査および機密性

当社は、できる限り早急にすべての報告に対応します。当社では、徹底的調査が可能な間は、実用的な限り機密性を守った方法で、報告された情報を取り扱います。

特定の状況では、社外の調査者および法務顧問が関与する場合があります。従業員には、社内外でのすべての調査または監査に全面協力することが求められます。これには、調査への正直な回答や、把握している関連情報すべての開示が含まれます。

すべての報告を速やかに調査するために当社内の適切な個人が指定されます。

COBCへの違反が招く結果

ハリバートンでは誠実さはコアバリューであり、規範への違反は深刻に受け止められます。COBCを遵守しない場合は、解雇を含む懲罰、また場合によっては訴訟の対象となる可能性があります。



注記!

報復とは、従業員が保護された権利を行使したという理由で、その従業員に対して不利益行為が取られることと定義されます。以下に数例を示します。

- 不愉快または敵意のある職場環境を生む
- 従業員を異動させる
- 責任を減らす、過小評価する、または関係を報告する
- 従業員に対してトレーニングや開発機会を拒否したり締め出したりする

誠実に報告を行った後はどうなると予想すればよいのでしょうか？

国際倫理コンプライアンスに関するリソースに報告を行った後は、以下の事柄が予想されます。

- 報告は深刻に受け止められる。
- 報告は速やかにかつ徹底的に調査される。
- 報告およびあなたの身元は、実用的な限りまたは法律で認められる限り機密扱いされる。
- 報告は、適切に上申される。
- 身元を明らかにした場合は、報告の受理および最終的終結に関してフォローアップの連絡を受ける。
- 誠実な報告の結果として報復を受けることはない。

COBCへの違反を目撃したと思うのですが定かではありません。どうすればよいですか？

COBCへの違反を疑う場合は、報告をしなければなりません。問題の報告が早ければ早いほど、その対応も早く行えるからです。すべての事実を把握していない場合であっても、疑わしい違反について知っていることを上長、LEO、人事部、国際倫理コンプライアンスと話し合うか、または倫理ヘルプラインまでお電話ください。そのように行動することで、あなたはCOBCに基づく義務を果たしたことになり、当社は違反が発生したかどうかを判定するべく問題を慎重に見直すことができるようになります。

会社方針では、誠実に懸念を報告する者に対する報復を禁止しています。「誠実に」行動するとは、COBC違反の可能性があるという行動を報告することです。当社では、自分が把握している情報をすべて開示し、できる限り完全かつ正確な報告を行うよう勧めています。



当社との関係

ハリバートンは、およそ80カ国に、140の国家を出身とする50,000名を超える従業員を抱えています。当社では、これらの従業員が可能な限り安全な状態で業務にあたること、公正さと尊厳をもって扱われること、正直さを育む環境で活動することを優先事項としています。この点は当社の福利にとって必要であり、またより重要な点として従業員一人ひとりの福利にとって重要です。

こうした環境を整え維持するのは当社の誰か一人またはグループ次第で可能なことではなく、当社チーム一人ひとりの支援とコミットメントが必要となります。インドの化学者からアンゴラのエンジニアやカナダの秘書、ブラジルの事業開発マネージャーまで、我々一人ひとりがこのような環境の整備に何らかの役割を果たしています。

このコミットメントは、以下に関連する当社の方針およびガイドラインを説明した、ハリバートンのCOBCの「当社との関係」セクションで概説されています：

- 雇用と職場
- 健康、安全および環境(HSE)
- 利害の衝突
- 重大な非公開情報の使用および公開
- 財務の健全性、報告と開示
- 会社資産の保護
- プライバシーとデータセキュリティ

これらの方針は指針としての役目を果たします。ハリバートンおよび互いへのコミットメントを行い、正直さ、誠実さ、公正さおよび安全をもって業務にあたることは、従業員一人ひとりの責任です。

雇用と職場

嫌がらせの禁止

誰もが歓迎され安心できる環境で働く権利を有します。そのような理由から、ハリバートンは嫌がらせや失礼な行動のない環境を育んでいます。

当社は、威圧的、敵意のある、または不快な職場環境を生むいかなる形での嫌がらせまたは行動も容認しません。以下に嫌がらせの数例を示します。

- 相手に嫌がられる身体接触またはジェスチャーという形での性的な嫌がらせ
- 不適切なコメントや冗談
- 侮辱的またはあからさまなイメージ
- 人種差別的または民族差別的な中傷
- いじめや威嚇

嫌がらせを受けた、または嫌がらせの行動を目撃したと感ずる場合は、嫌がらせを行っている人物と話し合うか、即座に問題を報告してください。ただし、マネージャーまたは上長が業務遂行を主張するのは嫌がらせまたは報復ではない点に留意してください。

当社は、誠実に報告を行うまたは調査に参加することについて、従業員に対するいかなる種類の報復も容認しません。

インクルーシブな職場の奨励

当社は、多様なスキル、観点そして経歴を持つ個々人から成る職場を尊重します。当社では、個人の長所、資格そして業績に基づいて、すべての雇用および昇進に関する決定を行います。人種、皮膚の色、宗教、性別、性的な好み/指向、市民権、婚姻関係、退役軍人かどうか、遺伝情報、国籍、性自認、年齢、障害、または法律もしくは規制で保護されている他の立場などの差別的要因に基づいて決定が下されることはありません。

ハリバートンは、事業を展開している場所での雇用実施を管理するすべての法律および規制を遵守しています。当社は、雇用、昇進、報酬、トレーニング、懲罰、および解雇における平等な取り扱いを含めて、公正雇用を保証する当社の方針、ビジネス実践および手順の執行に努めています。

職場での不適切な差別的行動を疑う十分な理由がある場合は、即座に報告する必要があります。

上長の一人から、就業時間後に飲みに行こうと何回か誘われました。夜は都合が悪いと繰り返し言っているのですが、上長からは誘いを受け続けています。先週、上長から、私が一緒に行くなら、約束されている昇給を得るのに役立つかもしれないよ、と言われました。私には昇給の資格があるのに、昇給のために上長と飲みに行かなければならないのはおかしいと思うのですが、私は過剰反応しているのでしょうか？

いいえ、過剰反応ではありません。上長は、あなたに不愉快な思いをさせたり、彼の要求を拒絶する場合は昇給の可能性に影響が出る可能性があるとのめかしたりするべきではありません。この行動をコンプライアンスに関する資源に即座に報告するべきです。

当社では、誠実に行われたクレームに対する報復を厳格に禁止していることを念頭に置いてください。

職場での不正行為

当社は、当社の従業員の健康と厚生を促進する環境を支援しています。

当社は、職場での違法薬物の売買または使用、またはアルコールの乱用を容認しません。当社では、処方薬は同僚の業績または健康や安全に悪影響を与えないような方法で使用されるものと考えます。

ハリバートンは、職場でのすべての暴力および脅迫的な行動を厳しく禁止しています。禁止が現地法に違反するのではない限り、当社は、当社敷地内またはハリバートン事業を実施する間の、火器、認可された当社スタッフが設計、使用、適切に管理するのではない爆発物、および他の武器の所有を禁止しています。

暴力または脅迫を含めて職場での不正行為が伴う状況に遭遇した場合は、上長、人事部、企業セキュリティ、国際倫理コンプライアンスまたは倫理ヘルプラインに即座に連絡するべきです。

長年知っている同僚が最近、昇進を見送られました。彼が短気なことは誰もが知っているのですが、暴力的だったり誰かを脅迫したことは決してありませんでした。ただ最近、上長に「恨みを晴らす」ことを口に出したりするので私は心配しています。どうすればよいですか？

職場でのいかなる脅迫的な行動または言葉も禁止されています。この人の真意を確実に知らない場合であっても、この件を即座に報告するべきです。当社は、従業員の身体的安全に最大の懸念を払っており、ハリバートンは従業員の福利を守るために可能なあらゆる措置を講じます。

参照

会社方針3-10040、「ハリバートンの世界規模での薬物、アルコールおよび薬物乱用防止」	会社方針3-13050、「雇用機会均等」
会社方針3-10041、「米国での薬物乱用防止」	会社方針3-13060、「嫌がらせ」
会社方針3-10200、「武器」	会社方針3-15470、「禁止されている仕事上の関係」
当社ビジネス実践4-11239、「懲戒処分ガイドライン」	会社方針3-15550、「職場での暴力の防止」
当社ビジネス実践4-11310、「医療休暇」	当社ビジネス実践4-17031、「報告可能なセキュリティインシデント」
当社ビジネス実践4-11313、「健康診断-米国」	会社方針3-90113、「人権」

健康、安全および環境(HSE)

健康、安全かつ環境上適正な職場へのコミットメント

ハリバートンでは、健康、安全および環境 (HSE) への揺るぎないコミットメントを重視しています。これは、HSEは全員の責任であり、一人ひとりが当社のHSE方針、ビジネス実践および基準を理解、遵守しつつ、適用法を完全に遵守しなければならないことを意味します。当社での自分の役割に関連したHSE報告要件を把握し、その要件を充足させる必要があります。

ストップ・ワーク・オーソリティ(StopWorkAuthority:SWA)プログラムは、仕事場での安全ではない危険な行動または状態が観察された場合、またはHSEリスクの制御に関して懸念がある場合、報復を恐れることなく業務に介入または業務を停止する権限と責任を従業員全員に与えるものです。

あなたの立場にどのHSE規則および手順が適用されるのか定かでない場合は、関連するHSE方針および基準を見直し、上長と即座に話し合ってください。

持続可能性

すべての適用されるHSE関連法および規制を遵守することに加え、ハリバートンは当社の事業経営の持続可能性にも尽力しています。これには、人の健康および環境を守るために事前措置を取ること、ならびに持続可能性に関する他の指導原則を遵守することも含まれます。

参照

会社方針3-10042、「世界規模の健康、安全、および環境基準およびガイドライン」

人々の健康や安全を脅かす、または環境に有害となりうる職場の状態または実践に気付いた場合、または当社の運営が人間の健康または環境にどのような影響を与えているのかについて質問または懸念がある場合は、上長、LEO、人事部、現地のHSE資源、国際倫理コンプライアンスまたは倫理ヘルプラインに即座に連絡してください。

安全、注意および責任をあらゆる行動に織り込んで当社のHSE企業文化を強化できるかどうかは、従業員一人ひとりにかかっています。

当社は、環境影響が最小限の商品およびサービスを提供することに努めています。当社はまた、リサイクルと責任ある廃棄に焦点をあてることで、エネルギーおよび天然資源をこれまで以上に効率的に消費することを目指しています。

世界的HSE基準、ストップ・ワーク・オーソリティ、持続可能性に関する指導原則

私は現場で作業中に怪我をしましたが、上長から報告しないようプレッシャーを受けており、代わりに軽作業を行うよう求められています。どうすればよいですか？

世界規模のHSE基準に従って怪我を報告すべきです。ハリバートンは、従業員全員にとって安全かつ健全な職場環境の維持に努めており、厳格な安全要件を満たすことを目指しています。上長が安全目標を達成するための手段として職場での怪我を隠すよう従業員にプレッシャーをかけることは決してあってはなりません。同様に、軽作業は、治療を行う医師によって推薦されるものでなければならず、適切に怪我の報告を届け出る代わりではありません。また、怪我が仕事関連の場合は、かかりつけの医師の診察を受けて控除免責金額を支払う必要がないことにも留意してください。

怪我を報告しないようプレッシャーを受けた場合は、以下に連絡してください：

- 国際倫理&コンプライアンス
- LEO
- 人事部
- 倫理ヘルプライン



利害の衝突

私たちは、常に当社にとっての最善の利益のために行動する責任があります。ハリバートンの従業員として、私たちは個人的利益と会社の利益の間で衝突を生む行動に、または衝突を生むように見えるような行動にさえ、参加してはなりません。

実際および潜在的な利害の衝突について、上長、人事部または国際倫理コンプライアンスに書面で開示することが重要です。そうすることにより、問題の解決または回避を図ることが可能となります。上長および人事部は、従業員が潜在的な利害の衝突を開示した場合、国際倫理コンプライアンスに連絡して利害の衝突の評価を受ける責任を負います。一部の主力従業員は、毎年、コンプライアンス・利害の衝突開示書に記入するよう求められることがあります。

利害の衝突には、財務上の利益、会社の機会、家族および個人的関係、社外での就業および重役資格などを原因とするものが含まれます。

財務上の利益

利害の衝突は、あなた、その家族、またはあなたと親密な個人的関係を持つ者が、ハリバートンと取引を行う、競合する、または競合しようとしている組織に対する財務上の利益を有するときに発生します。

ハリバートンと取引するまたは競争する組織に対する財務上の利益が利害の衝突にあたるかどうか質問がある場合は、上長、人事部、または国際倫理コンプライアンスに連絡して支援を得てください。上長および人事部は、従業員が潜在的な利害の衝突を開示した場合、国際倫理コンプライアンスに連絡して利害の衝突の評価を受ける責任を負います。

会社の機会

私たち一人ひとりに、当社の利益を保護し、可能な限りその利益を伸ばすという任務があります。個人的利益のために当社の資産、情報、またはハリバートンでのあなたの立場を利用することは常に避けてください。

- 当社がすでに書面でその機会を認識し却下した場合を除き、ハリバートンもある事業機会に対して利益を持つ可能性がある場合は、決してその機会を個人的に利用してはなりません。
- ハリバートンの資産または情報を使用して、または当社でのあなたの立場を通して発見された事業機会を個人的に利用するべきでもありません。
- 従業員が勤務時間中に開発した知的財産は、その従業員ではなく当社に帰属し、当社の資産となります。

家族および個人的関係

ハリバートンは、家族のつながりまたは個人的な友人関係ではなく適性に基づきすべての従業員、ベンダー、納入業者およびビジネスパートナーを選定します。親密な個人的関係を持つ人物との当社の商取引に関連する決定に参画したり影響を及ぼそうとしたりすることは控えてください。

さらに、親密な個人的関係を持つ人物を雇用または監督したり、その人物に報告したり影響を及ぼしたりすることはできません。

親密な個人的関係を持つ人が、ハリバートンの競合者またはハリバートンが取引を検討中の組織の一つで勤務している場合は、この情報を上長、人事部、または国際倫理コンプライアンスに開示する必要があります。上長および人事部は、従業員が潜在的な利害の衝突を開示した場合、国際倫理コンプライアンスに連絡して利害の衝突の評価を受ける責任を負います。

社外での就業および重役資格

ハリバートンの競合者、納入業者または顧客先での社外での就業は、必ずといっていいほど許容されない利害の衝突を生みます。従業員はハリバートンと競合してはならず、ハリバートンの明示的な書面での認可がない限り、ハリバートンの競合者またはパートナーのコンサルタント、従業員または取締役として行動してはなりません。

社外での業務はまた、それがあなたの雇用責任を妨害したりハリバートンでのあなたの業績を損なったりするときにも、利害の衝突を生じさせる可能性があります。ハリバートン以外での仕事を検討する場合は、上長、人事部、または国際倫理コンプライアンスと話し合い、実際または外見上の利害の衝突を生まないことを確認してください。上長および人事部は、従業員が潜在的な利害の衝突を開示した場合、国際倫理コンプライアンスに連絡して利害の衝突の評価を受ける責任を負います。

参照

会社方針3-02560、「利害の衝突」

会社方針3-05000、「社外でのビジネス取締役就任」

会社方針3-15470、「禁止されている仕事上の関係」

会社方針3-15470、「禁止されている業務関係」

コンプライアンス・利害の衝突開示書



注記!

「親密な個人的関係」を持つ人物には、以下を含みます。

- 配偶者、パートナーまたは交際相手
- 親族(両親、子女、兄弟姉妹、祖父母/孫)
- 義父母、義息、義娘、義兄弟姉妹
- いとこ、おじ、おば、姪、甥
- 同居している人物

仕事の後や休日に、義兄の建設業でパートタイムとして働くことはできるでしょうか?

働ける可能性は高いといえます。しかし、社外での業務は、ハリバートンの商品またはサービスとの競合もしくはハリバートンのベンダーでの勤務が関与する場合、または何らかの方法であれハリバートンでのあなたの業務遂行能力に悪影響を及ぼすことになる場合、利害の衝突を提起する可能性があります。社外での仕事に従事する前に、国際倫理コンプライアンスと仕事の性質について話し合い、利害の衝突を提起するかどうか判断してください。

重大な非公開情報の使用および公開

当社の従業員が、ある会社(ハリバートンを含む)に関する重大な非公開情報(「内部情報」)についての知識に基づいてその会社の証券を取引することは、違法でもあり、COBCへの違反でもあります。ハリバートンに関する内部情報を認識している場合は、一般に、その情報が公衆に適切に開示されてから二営業日目の営業終了時間まで、ハリバートン証券の売買を待つ必要があります。一部の主力従業員、役員および取締役には、ハリバートン証券の取引に対してより制限性の高い規則が適用されます。

内部情報には、一般投資家に一般に知られていない、ある人の証券取引の決定に影響を与えうるいかなる事柄を含みます。その例を以下に示します。

- 重要な新商品および提供内容
- 潜在的な合併、買収、処分および合併事業
- 解約、更新および契約締結を含めた、重要な契約の状態
- 管理職の大幅な変更
- 政府調査
- 規制当局とのコミュニケーション
- 未発表の決算報告
- 係争中の訴訟および訴訟和解

ハリバートンまたは他社に関する内部情報を認識している場合は、その情報が公式に開示されるまで、その立場上情報を把握しておく必要のある人物以外の誰にも開示してはなりません。

当社に関する内部情報については、その情報に基づいて取引したり別の形で利益を得たりする場合があるため、家族の一員を含めて他者に開示(「内報」)してはなりません。同様に、ハリバートン以外の会社に関して内部情報を把握している場合は、その会社の証券を取引するよう他人に推薦することも控えなければなりません。

インサイダー取引法またはCOBCに基づく義務に関して質問がある場合は、証券を取引する前に、法務部の国際倫理コンプライアンスまたは公法実践グループまで相談してください。

参照

会社方針3-02550、「重大な非公開情報の使用、証券取引期間および会社の証券のヘッジ取引と担保権設定」

財務の健全性、報告と開示

社内財務統制

上場企業として、ハリバートンは以下の点を保証することを法律で義務付けられています。

- すべての取引、資産および債務が適時、適切に記録されている
- すべての取引が管理職によって認可され、適用法および規制に従って実施された
- 会社資産が十分に保護されている

また、当社はすべての取引、資産および賠償責任が米国の一般に認められている会計原則(GAAP)および該当する場合は他の現地原則または法定原則に従って記録されることを保証しなければなりません。

これらの要件に関連して、あなたは常に、当社の帳簿、記録および勘定に記入するすべての情報を裏付ける十分な文書を得る必要があります。いかなる取引、資産、賠償責任または払戻しの要求を組立てまたは記録したり、内部統制についてのハリバートンのシステムおよび関連過程を迂回しようと試みる他の行為を行うべきでもありません。

ピーターは当社のために年に何回も出張しますが、領収書をきちんと保管するのに四苦八苦しています。彼は、ビジネス上の食事の領収書をもらうことができなかったり、領収書が紛失してしまうことが多々あります。ピーターは、当社が彼に対してこうしたビジネス経費を弁済する義務を負っていると確信しているため、その経費報告を記録するために領収書を作成しています。

経費報告を含めて、記録を偽造することは深刻なCOBC違反です。当社では、誰でも時折領収書を紛失することがあると理解しており、そのような状況を扱うための手続きを設けてもいます。ピーターは、金額、場所、日付および経費が関連する人物の名前や会社など経費の関連詳細を上長に提出するべきです。上長は情報を審査した上で、状況が合理的であれば、書面で経費を承認します。この書面は経費報告と併せて提出されるべきです。

また、ピーターは、経費記録を管理するのは彼の個人責任であり、上長は記録されていない経費を何回も承認できないことを理解する必要があります。

開示および財務報告

上場企業として、ハリバートンは多数の証券法および規制を遵守しなければなりません。プレスリリース、報告、財務関係のコミュニケーションおよび公開申告を含む当社のすべての公式声明には、不正確または誤解を招くような情報があつてはなりません。ニューヨーク証券取引所(NYSE)、米国証券取引委員会(SEC)または他の政府当局に正確かつ適時な財務諸表、申告またはコミュニケーションを提供できない場合は、当社および関与する従業員の両方に民事・刑事罰金が課せられる結果を招く可能性があります。

私たち全員が、当社のすべての公式なコミュニケーションおよび開示が公正かつ正確で、完全かつ適時であることを保証する責任を負っています。しかしながら、上級役員、財務担当者および会計専門家はこの取組みで特に重要な役割を果たしており、COBC、該当する証券法および規制の要件を遵守しつつ、常に誠実にかつ相当な注意を払って行動する必要があります。

当社の開示過程に関与している各取締役、役員および従業員は、以下を行う必要があります。

- 正確さと完全さを期するため、すべての予想される開示の草稿作成、見直しと分析を慎重に行うことを保証する
- 財務記録を含む当社に関する詳細を、政府の規制当局、監査役、株主または他者に対して決して故意に不実表示しない、または他人に不実表示させない
- 当社に該当する開示要件を理解し遵守する
- 財務報告と開示統制および手続きに対する当社の内部統制を理解し遵守する

私にとって今年は順調な年であり、販売目標高をすでに達成しました。クライアントの一人がたった今電話をかけてきて、既存のサービス注文書に大規模な追加ができるか尋ねてきました。当社の新会計年度はあと二週間で始まります。書類作業は開始するものの、翌月一日の日付を記入できるように日付欄を空白のまま残すようクライアントにお願いすることはできるでしょうか？

いいえ。取引を誤って表現する日付をサービス注文書に挿入することは、正確な帳簿および記録を作成・維持するという当社の責任に違反します。サービス注文書は重要な当社の財務書類です。虚偽または不正確な財務文書を故意に作成することは解雇を含む懲罰の対象となります。

記録管理

日常業務において、当社には大量の重要なビジネス記録（電子メール、提案書、請求書、経費報告および契約を含みます）が発生します。ビジネス記録には多くの形式があり、それらは電子形式または印刷形式であり、当社の敷地内または現場外に保管される場合があります。

当社は、組織にわたり従業員が作成した情報に基づいてビジネス上の重要な決定を数多く行うため、不正確または不完全な情報は広範囲にわたりマイナス影響を与える場合があります。ビジネス記録を作成、維持、承認または分析する場合は常に、私たち一人ひとりにその正確さと完全さを保証する責任があります。

当社はビジネス記録を慎重に保管し、当社の記録管理方針に従ってのみ破棄する必要があります。決して記録を改ざんしたり、認可なく破棄したり、潜在的な不正行為を隠蔽しようとして変更を行ったりしないでください。

訴訟中、または訴訟や政府調査の恐れがある間に、審査のため作成できるように情報の破棄または変更を止めるよう当社が要求を受ける場合があります。このような「法的保留」が実施される場合は、法務部からお知らせが送られます。その時点で、情報を保存し、削除または別の方法で変更しないための具体的な指示を受け取ることになります。



注記!

正確なビジネス記録の作成および維持は、私たちの共同責任です。ビジネス記録とは、経営、法律、または規制上の価値を持つ、法的義務または事業取引の証拠として当社が作成、受領および/または維持する情報を意味します。

情報には、当社が作成または受領したいかなる形式および/または媒体でのすべての記録またはデータを含みます。

参照

会社方針3-02240、「財務報告」

会社方針3-02290、「内部保証部」

会社方針3-10130、「記録管理」

当社ビジネス実践4-11014、「ハリバートン社内統制委員会」

当社ビジネス実践4-11059、「旅費交通費および交際費報告」

当社ビジネス実践4-17013、「社外財務報告」

当社ビジネス実践4-17015、「財務報告および連結財務諸表の作成準備」

当社ビジネス実践4-17044、「記録および情報管理(RIM)-ライフサイクル管理およびコンプライアンス」

当社ビジネス実践4-17045、「記録、情報および物理的資料の訴訟ホールド」

会社資産の保護

詐欺行為、無駄または誤用

私たち全員に、当社の資産を保護し、その慎重かつ正当な使用を保証する義務があります。当社の資産には、事務用品、機器、通信システムおよび自動車、ならびに専有情報、知的財産、財源および情報などの資源を含みます。

窃盗、資源の無駄使い、および詐欺行為は当社の目的にとって有害であり、禁止されています。以下に詐欺行為の例を示しますが、これらに限定されません。

- 着服
- 不正直
- リベート
- 小切手や為替手形などの流通証券の偽造または改ざん
- 資産横領
- 現金、証券、用品または当社資産の窃盗
- 無許可での会社取引の取り扱い
- 個人的理由その他による当社記録または財務諸表の改ざん

一般原則として、電話、コンピュータまたは施設などの当社の物理的資産は事業目的でのみ使用するべきです。個人的使用のために当社の資産を使用しなければならない場合は常識に従い、当社にとっての最善の利益を常に考慮することを忘れないでください。

詐欺行為、無駄または誤用が発生したと疑う場合は、国際倫理コンプライアンス、内部保証部、企業セキュリティ、最高財務責任者、上司、人事部、または倫理ヘルプラインに報告するべきです。

プラディバは、買収の提案書を作成しています。Microsoft Wordの文書は、買収ターゲット候補に関する機密/極秘情報を含んでいます。プラディバはハリバートの別部門に勤務するヴィッキーと協力して電子メールでこの文書を作成する必要があります。プラディバは他のプロジェクトでヴィッキーと何回か共同作業したことがあり、彼女のことをよく知っています。プラディバは、買収提案書の情報の機密性の保護にあたってヴィッキーを信頼するべきでしょうか？

文書の「所有者」として、プラディバには文書を「機密」として正確に分類し、認可を得ていない当事者へのこの機密文書の意図的または予想外の開示リスクを減じるための措置を講じる責任があります。具体的にいえば、プラディバは、ヴィッキーに文書を送信するときに使用する電子メールに「転送不可」の制限を設けることで、情報が無認可の人物と電子的に共有されるリスクを大幅に減じるべきです。

参照

当社ビジネス実践4-17044、「記録および情報管理(RIM)-ライフサイクル管理およびコンプライアンス」

専有情報および知的財産

ハリバートンでの業務の過程において、当社にとって機密かつ貴重な特定の情報（商品計画および戦略的文書など）と接触する場合があります。すべての情報を慎重に扱うことが非常に大切です。ハリバートンまたはその顧客またはビジネスパートナーに関する機密情報の開示は「知る必要のある」場合に限り、承認を得ずに行わないでください。

また、当社の特許、商標、企業秘密および著作権を含む当社の知的財産を保護する必要もあります。当社の知的財産の保護は重要な責任です。ハリバートンでの雇用期間中またはその後における無認可の開示または誤用は、ハリバートンまたは当社の顧客にとって有害となったり、競合者にとって有益なものとなったりする可能性があります。

専有情報および/または当社の知的財産の無認可の開示または使用は、解雇を含む懲罰につながる可能性があります。

ハリバートンは、専有情報および知的財産を無認可の使用から守るために利用できるすべての法的救済策を追及することがあります。

合法的に得られた他社の知的財産を適切に、かつ法律、該当する契約および規制に従って使用することも同様に重要です。また、当社の顧客、納入業者および合併事業パートナーは当社を信頼してその機密情報や専有情報を託していただくため、その変わらぬ信頼に値する最大限の注意を払って情報を取り扱うことが極めて大切です。法務部のITセキュリティまたは知的財産実践グループにまず最初に確認せずに、インターネットから規範、文書、「フリーウェア」または他の資料をダウンロードしてハリバートンの資料に組み入れてはなりません。

極秘情報の意図されない開示の可能性を最小限に抑えるため、日常活動の過程において必ず合理的な予防措置をとるようにしてください。例えば、強力なパスワードを使用し、書き留めないでください。コンピュータおよびワークステーションの安全を確保し、特に出張中にはラップトップまたは携帯電話を放置しないようにしてください。

専有情報または知的財産の適切な使用について質問または懸念がある場合は、上長、LEO、人事部、国際倫理コンプライアンスまたは法務部の知的財産実践グループと話し合ってください。

参照

会社方針3-04050、「個人的利益のための支払い-会社資産の偶発的な個人的使用」

会社方針3-04310、「情報技術セキュリティ」

当社ビジネス実践3-90060、「詐欺防止」

当社ビジネス実践4-11154、「インターネットおよび企業イントラネットサービスの使用」

当社ビジネス実践4-31108、「第三者産物および情報の受領および使用」

当社ビジネス実践4-44002、「坑井データ情報の要求」

当社ビジネス実践4-44160、「社用車の個人的使用」



ハシムは数日間休暇をとる予定で、彼の承認を要する案件が休暇中に適切に扱われることを保証する必要があります。ハシムは、彼の不在中に必要な案件の承認を行う目的でハシムの認証情報を使ってSAPまたは他のシステムにログオンできるよう、ハリバートンのログインパスワードを部下の一人および同僚の一人と共有すべきでしょうか？

ハシムは当社の情報技術セキュリティ方針を遵守してパスワードの機密性を守る責任があります。そのパスワードを他人と共有する場合は、パスワードが認可を得ていない別の人物に漏洩されてしまうリスクが高まります。また、ハリバートンでは、大半のシステムでのトランザクション(例えばSAPでのトランザクションなど)が行動をとる特定の人物と正確に関連付けられるように義務付けられています。そのため、ハシムは誰ともパスワードを共有するべきではなく、誰かが彼の休暇中にその代役を務めることのできる別の方法で、権限を委託する手配を行う必要があります。

サイドは、当社技術センターのエンジニアの一人です。新しい流入統制装置を構築するプロジェクトに取り組んでおり、その可能性に大いに胸を躍らせています。彼はその設計をチームメートと共有しました。チームメートは現場で実際に大きな違いを生むことができると考え、特許をとるよう彼に勧めました。サイドは試験用に試作品を急いで構築する必要があり、現地の機械工場働く友人にボブがいます。サイドはその設計をボブに即座に送り、試作品の見積もりをとりました。この行動は適切でしょうか？

いいえ。サイドの行動はいくつかの問題を提起しています。まず第一に、ハリバートンでの雇用中に従業員が作成した発明または商品に対する特許は、発明または商品自体とともに当社の財産となります。ハリバートンの知的財産に関して、従業員が特許を求めることは適切ではありません。さらに、サイドには、彼が開発した新設計を含むハリバートンの知的財産の機密性を守る責任があります。適切な身元調査も承認もなく設計を社外の第三者に送ることは、機密性を守るサイドの責務に違反し、設計が渡ってはいけない人物の手に落ちる結果となる可能性があります。

プライバシーとデータセキュリティ

ハリバートンでの業務過程において、保護が必要な機密情報、個人情報または専有情報へのアクセス権を与えられることがあります。極秘の個人情報または専有情報を取り扱うときは、該当するプライバシー法およびデータセキュリティ法、ならびに当社自身のプライバシーおよびセキュリティ方針に従う必要があります。

認可なく個人情報を共有したりハリバートン関連の事業目的以外で使用したりしてはなりません。

機密性の維持や個人データのセキュリティ確保ができない場合は、解雇を含む懲罰につながる可能性があります。

従業員の情報の保護

ハリバートンは、個人情報のプライバシーおよびセキュリティを守ることに尽力しています。ハリバートンは、現地法を遵守し、正当な事業目的がある場合にのみ、個人情報を収集、送信、開示または使用します。当社は必要な量の個人情報のみを収集し、必要以上に長く個人情報を保管することはありません。個人に関する個人情報の保護には、名前、年齢、国籍、銀行口座情報、および適用法で定義されるその他の個人データの機密性の維持が含まれます。

個人情報にアクセス権を持つ、または業務でそのような情報を扱う従業員には、情報を適切に扱い、その機密性を守るためのあらゆる合理的な措置をとる責任があります。当社は、無認可のアクセスおよび使用から個人データを守るためのセキュリティ手順を採択しています。

第三者の機密情報の保護

当社が顧客、ベンダーおよび他の第三者に関して収集・保管する情報もまた、その性質上機密・極秘といえます。このデータは事業目的でのみ使用しなければなりません。当社は、無認可のアクセスおよび使用から個人データを守るためのセキュリティ手順を導入しています。

参照

会社方針3-15260、「従業員データの保護」

当社ビジネス実践4-31108、「第三者産物および情報の受領および使用」

当社ビジネス実践4-44002、「坑井データ情報の要求」

個人情報とは

以下に、機密の個人情報の一般的な数例を示します。

- 銀行口座番号
- 国民保険番号
- 社会保障番号
- 雇用ファイル
- 医療記録
- 財務または経費記録
- 労働組合の組合員であること

ハリバートンでの職位によって従業員の個人情報へのアクセス権がある場合は、それらが機密情報であること、常に保護する必要があることを忘れないでください。

ハリバートン従業員のステファニーはあるオペレーターとの四半期勤務評定中で、最近のシェールガス開発業務について話していました。この四半期ごとの勤務評定中、安全と営業成績の結果が提示されました。新しい技術応用、進展、提案およびバリュードライバーもまた提示されました。国際石油会社の掘削担当副社長であるジーンは、「当社はこの四半期勤務評定を用いて、現場やその周辺地域で何か起きているかを知りたいと思っているので、新しい技術を使った抗井建設実績からの結果を私に提供してください。貴社がオペレーターXYZに関してこの技術を使っていることは誰もが知っていますよ。」と率直に述べました。ステファニーは、サムドライブにこれらの結果やハリバートンの業績を図解した例を持っていました。この情報を顧客と共有するのは適切でしょうか？

販売会議や顧客との会合においては、当社の成功を収めた業績を正確に説明して特定プロジェクトにとって当社が最善の企業である理由を実証する例や統計情報を伝えることが重要な場合が少なくありません。しかしながら、当社は他の顧客およびパートナーに関して収集する機密・専有情報を保護する義務も負っています。当社の顧客およびパートナーは最大限の慎重さとプライバシーをもって機密情報を扱うことを当社に期待しているため、こうした情報を他者と共有するのは不適切です。サムドライブにある情報を共有する前に、ステファニーは、当社が保護する義務のある情報が他の顧客と共有されないように、すべての機密データが削除されていることを保証する必要があります。



注記!

私たち全員に、当社の顧客、従業員、パートナー、およびベンダーの機密情報、ならびに個人に関する個人情報保護を保護する責任があります。

- 正当なビジネス上の理由がある場合に限り機密情報にアクセスする必要があります。
- 他のハリバートン従業員に機密情報を提供できるのは、その従業員がその職責を果たすために情報を知る必要がある場合に限ります。
- 機密情報を開示するべきかどうか定かでない場合は、上長、LEO、人事部、国際倫理コンプライアンス、または法務部の知的財産実践グループに尋ねてください。

他者との関係

ハリバートンでは、当社のクライアントに最善のソリューションをお届けするという評判だけでなく、こうしたクライアントや当社の取引先すべてとの公正かつ合法的な取引への当社のコミットメントに対する評判にも誇りを持っています。

当社ではこの評判を保つことに尽力しており、そのため、倫理的行為に高い価値を置いています。

このコミットメントは、以下に関連する当社の方針およびガイドラインを説明した、ハリバートンのCOBCの「当社との関係」セクションで概説されています：

- 賄賂防止および汚職防止
- 贈物、エンターテインメントおよびその他の接待
- 公正競争
- 国際貿易
- 公衆、投資家およびマスコミとのコミュニケーション
- 市民活動と慈善行動
- 政治活動およびロビー活動
- 米国政府との商取引
- 米国連邦量刑ガイドライン

これらの方針は指針としての役目を果たします。公正かつ正直な方法でハリバートンを代表することにコミットメントを行うのは、従業員一人ひとりの責任となります。

ハリバートンの規模と世界的展開を考えると、従業員には世界中の幅広いクライアント、ベンダーそして政府役人とも仕事をする機会があります。当社では、当社の評判をリスクにさらすようなやり取りを禁止しており、当社を代表する者として、従業員に最高水準の倫理と誠実さを守ることを確約するよう求めています。

賄賂防止および汚職防止

賄賂の禁止

賄賂は、ほぼすべての国で違法であり、COBCでも禁止されています。ハリバートンは世界中で事業を展開しているため、いかなる種類の賄賂の受領、申し出、提供、またはいかなる人物への支払いの承認を禁止するさまざまな法律の対象となります。これには、米国海外汚職防止法(FCPA)および2010年英国賄賂法(英国賄賂法)があり、当社の世界各地の事業運営に適用されます。

賄賂防止法を遵守できない場合は、解雇を含む懲罰につながります。

ハリバートンでは、当社は顧客、潜在顧客または政府役人を含む他者の意思決定に不当な影響を与えるために、賄賂を提供したり他の手段を用いたりしません。いかなるハリバートン従業員も、事業を獲得または継続する、影響を及ぼす、または当社にとっての他の利益を求める目的で、直接的、間接的または第三者を通して、個人に有価価値物の承認、提供または申し出を行うことはできません。

また、従業員が賄賂を受け取ったり、納入業者またはその他の第三者に有価価値物を要求したりすることも禁止されています。

販売、収益性、プロジェクトの完了または当社事業の他の側面への影響に関係なく、従業員が賄賂の支払いを拒否したことに対して懲罰を受けることは決してありません。賄賂や汚職による最終的な損失および長期的な悪影響は、短期的な利益をはるかに上回るからです。

懲罰措置に加え、FCPAおよび英国賄賂法の両法を含む賄賂防止法への違法は、当社および従業員個人の両者に対する刑事罰則および民事罰則を招く結果となる場合もあります。これらの罰金には、関与する人物に対する多額の罰金や刑期も含まれる可能性があります。

ハリバートンは、REDWayに則り、つまり責任を持って、倫理的に、そして勤勉に業務に励むことに尽力しています。賄賂行為は容認されません。



注記!

「政府役人」とは、政府機関または国有石油会社の役人・役員または従業員を含めた、政府の職員である個人を意味します。

政府役人とはまた、公職候補者、党役員、王族の一員、および国有事業（国有石油会社など）の従業員も含まれます。

また、世界銀行などの公的国際組織の役員および従業員も含まれます。

また、政府役人の家族への贈物または賄賂も、米国以外の政府役人への賄賂とみなされる場合があります。



注記!

賄賂は、現金支払い以外にも数多くの形態をとることができます。特定の状況下では、以下のいずれも賄賂に相当する可能性があります。

- 過度、頻繁または定期的な場合の旅行またはエンターテインメント
- リベート(契約業者から受け取った金銭の一部を契約作業を発注した個人に支払うこと)
- 過度、頻繁または定期的な場合の贈物
- 慈善寄付
- 雇用の申し出
- 融資

何が賄賂に相当しうるかに関して、最低限の経済的価値は存在しません。一般には、国際倫理コンプライアンスの事前承認がない限り、政府役人に贈物、エンターテインメントおよび接待を提供することはできません。質問がある場合は、政府役人に有価価値物を提供する前に、上長または国際倫理コンプライアンスまで相談してください。

円滑化のための支払い

円滑化のための支払いとは、日常的な政府措置を迅速化または確保する目的で、政府役人に提供される小額の支払金です。第三者に直接または第三者を通して円滑化のための支払いを行う、申し出る、または約束することは禁じられています。

参照

会社方針3-02570、「汚職防止」

会社方針3-15400、「円滑化のための支払いの禁止」

国際的な事業関係

ハリバートンは、米国国外の個人や企業と事業関係を結ぶことが少なくありません。各種の国際的な事業関係による当社へのリスクはさまざまに違うため、適切な程度のデューデリジェンスと義務付けられている管理職からの必要な事前承認は、各種の関係によって異なります。国際倫理コンプライアンスが、提案される関係の本質とどの方針が適用されるかに関して最終決定を行います。

賄賂防止法は、賄賂を渡すことを企業に禁止しています。会社を代理して第三者が賄賂を渡す場合でも、その会社が賄賂自体を渡したかのように扱われます。企業は、このような行動の発生を把握しているときだけでなく、このような賄賂が渡されることを把握しているべきであった状況についても責任を問われます。

事業の獲得もしくは継続、または事業上の利点を得る目的で、当社のために、または当社を代理して行動する第三者から有価価値物の支払いを行うことはできません。

政府役人が代理店、ベンダー、下請業者または合併事業パートナーに推薦または提案する場合、その個人または事業体を雇用する前にデューデリジェンスが実施される必要があります。いかなる政府役人からもそのような推薦を求めてはなりません。

国際的な事業関係に関する業務に取り組む従業員は、当社のビジネスパートナーがハリバートンを代理して常に合法的かつ倫理的に行動することを保証する責任があります。第三者が賄賂防止法に違反している、またはその他の違法行為を働いていると疑う場合は、LEC、国際倫理コンプライアンス、または倫理ヘルプラインに即座に連絡してください。

マネーロンダリング

マネーロンダリングは、資金源の違法性を隠蔽するために、不法に入手した資金を金融システムを通して移動させる過程を意味します。当社は、すべての適用されるマネーロンダリング防止法、規則および規制を遵守することに尽力しています。

当社は、正当な事業行動に従事する評判の高い第三者とのみ取引する必要があります。違法行為または不法に入手した資金を隠蔽していると見なされう方法で築かれた取引は避けなければなりません。第三者が違法行為を隠蔽していると疑う場合は、LEO、国際倫理コンプライアンス、または倫理ヘルプラインまで即座に連絡してください。

国際的な事業関係とは何ですか？

IBRとは、第三者が米国国外において、または世界各地の米国以外の政府関係者または国営石油会社 (NOC) に対して、以下の活動に関与する場合の商業関係を指します：1) 顧客に接する販売関連のビジネス開発活動を通して商業機会の探求を支援する、2) 当社と協力して商業機会を共同で探求する、または共同で売り込む、3) 再販目的で、またはソフトウェアの場合はエンドユーザーへのライセンス供与目的で、製品、機器、材料またはソフトウェアを当社から購入する、または4) 当社の利益のために、または当社の日常業務を支援するために、米国以外の政府関係者またはNOCに対して当社を代表する。

参照

会社方針3-02570、「汚職防止」

会社方針3-02580、「現地内容 - アフリカ」

会社方針3-15400、「円滑化のための支払いの禁止」

会社方針3-15700、「非国際商業代理店」

会社方針3-15800、「協力的な探求関係」

会社方針3-31111 「国際ビジネス関係」

会社方針3-31112、「国際商業代理店」

会社方針3-31113、「国際販売業者、預託在庫代理人、およびソフトウェア再販業者」

贈物、エンターテインメントおよびその他の接待

通常の事業過程での妥当な贈物、エンターテインメントおよびその他の接待は適切でありえますが、当社の取引関係の誠実さを損なうものであってはなりません。贈物、エンターテインメント、接待または受領者に義務感を感じさせるような他の利益の提供または受領はCOBCに基づき禁止されており、米国を含む大半の国の法律の下で違法です。

一般に、贈物、エンターテインメントおよびその他の接待は以下であってはなりません。

- 国際倫理コンプライアンスの事前承認なく米国以外の政府役人に申し出または提供する
- 懇請する
- 入札過程中に申し出または受諾する
- その形が証券、現金、現金等価物(ギフト券、バウチャー、株式および貯蓄債券)、貴金属またはすぐに現金化できる品目である
- 不合理な頻度で同じ受領者に申し出されたりその受領者が受諾している
- 容認される慣行的な商慣行と矛盾している
- 特定の事業に関する決定または行動に影響を及ぼすまたは報いるために申し出が行われている
- 適用法または方針に違反している
- 公表されたら当社を当惑させるような性質である

ビジネス上の接待とは？

ビジネス上の接待という用語は、合法的なビジネスの目的で、国有石油会社 (NOC) の従業員およびその家族を含む米国以外の政府役人に対して提供される、贈物、旅行、地域の交通、宿泊、外部研修、エンターテインメント、ビジネス上の食事およびスポンサーシップなど価値あるすべてのものを意味します。

当社の納入業者からのギフト券を受領することはできるでしょうか？

ハリバートンの贈物方針では、その価額に関係なく現金または現金等価物の贈物の受領を従業員に禁止しています。さらにハリバートンは、贈物、エンターテインメント、食事または従業員に義務感を感じさせるか別の形で従業員のプロとしての判断を損なわせるような他の利益の受領も、従業員に禁じています。通常の事業過程で受領する名目上の贈物またはエンターテインメントは一般的に認められています。

米国以外の政府役人への贈物、エンターテインメントまたはその他の接待の提供

贈物、旅行、地域の交通、宿泊、外部研修、エンターテインメント、ビジネス上の食事およびスポンサーシップなど、申し出、約束または提供されるビジネス上の接待は、合法的なビジネス目的に直接関係していなければならない、価値または金額が過度であってはなりません。特定の契約上の要件の履行、ビジネス関係の構築、または会社の製品やサービスの販売促進、実演もしくは説明の目的でのビジネス上の接待は、地域の慣習と適用法に従い、適切である場合があります。意思決定に不正に影響を及ぼす目的でビジネス上の接待を行う、申し出る、または約束することは禁じられています。

ほとんどのビジネス上の接待は、その金銭的な価値に関係なく、国際倫理コンプライアンスからの承認が必要です。

現金での贈物、ギフトカードまたはあらゆる種類のその他の金銭的な贈物は、明示的に禁止されています。

クライアントおよびベンダーからの贈物、エンターテインメントまたはその他の接待の受領

ハリバートンでは、従業員の事業上の決定に無意識に影響を及ぼす場合があるため、従業員にはクライアントおよびベンダーからの贈物、エンターテインメントまたはその他の接待の受領をやめさせています。しかしながら、当社は、一部の状況下では、クライアントおよびベンダーとの贈物の交換、エンターテインメントまたはその他の接待が認められた商慣行であることを認識しています。そのため、すべての贈物またはエンターテインメントの価値が少額の場合に限り、適切な事業上の贈物、エンターテインメントまたはその他の接待を提供または受領することができます。ただし、政府役人（国有石油会社の役人および職員を含む）については、国際倫理コンプライアンスの事前承認が必要であることを忘れないでください。

従業員は決して、特に事業の見返りまたは他の優遇措置として、クライアントおよびベンダーから贈物、エンターテインメントまたはその他の接待を懇請してはなりません。受領者に義務感を感じさせるような贈物は少額とはいえず、受領するべきではありません。

現金での贈物、ギフトカードまたはあらゆる種類のその他の金銭的な贈物は、その価値に関係なく、明示的に禁止されています。

あなたが、ベンダーが競合している一般競争入札を評価するチームメンバーである場合は、ベンダーからの贈物またはエンターテインメントを受け取るべきではありません。

中東地域のある国のハリバートン従業員であるマギーは、重要かつ注目度の高い同国政府のプロジェクトについて入札に対応しています。入札要件のひとつは、ハリバートンは同国の教育省に多額の寄付しなければならない、というもので、教育省はその資金を若い女の子向けの教育施設と機会を改善するために使用する予定です。マギーはどうするべきでしょうか？大規模プロジェクトを確保するためにそのような寄付を行うことは認められますか？

ハリバートンは、米国国外の教育機関および慈善事業に支援することの正当性を信じており、教育関連の寄付を行う過程を形式化した方針を実施しています。しかしながら、このシナリオに関する事実はいくつもの警告信号を発するものであるため、マギーは十分注意しながら物事を先に進めていく必要があります。主に寄付の要求に政府省庁が関与するという理由のため、贈収賄禁止法または汚職防止法への違反の可能性を防止するため、慎重に吟味していく必要があります。

慈善寄付を行う、または承認する前に、特にプロジェクト入札で要求される寄付に関しては、マギーは国際倫理コンプライアンスに相談するべきです。

Petroland石油会社(国有石油会社)の従業員数名が、現地のハリバートン事業開発チームに、ゴルフチームを共同で作って現地のゴルフトーナメントに参加しようとアプローチしてきました。彼らは、ハリバートンは2チームのスポンサーとなり、各チームがPetroland石油会社からのプレーヤー2名、およびハリバートンからの2名から構成されることを提案してきました。ハリバートンの従業員はトーナメントでプレーできるでしょうか？

プレーできる可能性はあります。ただし、このゴルフトーナメントでプレーすることに合意する前に、従業員は国際倫理コンプライアンスに連絡して、承認を求めなければなりません。国有石油会社の従業員としてPetroland従業員は、一部の汚職防止法の下では政府役人とみなされる場合もあるため、この状況は微妙です。状況によってはゴルフトーナメントへの参加のために彼らに支払いを行うことが賄賂とみなされる場合もあるため、事を先に進める前に状況を慎重に評価する必要があります。

米国以外の政府役人が関与するビジネス上の接待には、国際倫理コンプライアンスの承認が必要であることを忘れないでください。

参照

会社方針3-02570、「汚職防止」

会社方針3-15540、「納入業者が提供する贈物およびエンターテインメント、および納入業者による当社イベントへの資金援助」

当社ビジネス実践4-10986、「社会的コミットメントを満たすための企業寄付」

当社ビジネス実践4-11056、「外国政府従業員(国有石油会社の従業員を含む)およびその家族に対する贈物、出張、宿泊、およびエンターテインメント」

当社ビジネス実践4-11059、「旅費交通費および交際費報告」

当社ビジネス実践4-11156、「調達過程マニュアル」



公正競争

競争法および反競争的行動

当社は、優れた商品およびサービスをお届けすることで、公正に競争し、倫理的かつ合法的にビジネスを勝ち取ることに尽力しています。当社のマーケティング、広告および営業面の取組みは正直かつ率直でなければならず、当社の競合者やその提供内容について不公平または軽蔑するような言辞を述べることを慎みます。

ハリバートンの事業は、取引を不正に制限する実践または行動を禁止することで公正競争を促進する、世界各地のさまざまな競争法(米国では「独占禁止法」と呼ばれる)による規制を受けています。こうした法律は複雑な場合があり、その違反は多額の民事罰則のほか、罰金や実刑判決につながる可能性があります。当社は、以下の正式または正式ではない合意を含めて、競争法で禁止されている反競争的行動に決して従事してはなりません。

- 価格操作または価格調整を行うこと
- 入札談合または不正入札を促進すること
- 特定の顧客または納入業者をボイコットすること
- 価格、利益または利鞘に関して競合者と情報を共有すること
- 市場、領域または顧客を分割または割り当てること
- 価格または他の競合情報に関する未公開の情報を競合者と交換または共有すること
- パートナーまたは納入業者と互惠取引と行う

当社が競合者と共謀している、という認識を築くことさえも避けることが重要です。従って、競合者とのやり取りは可能な限り制限し、上記で挙げたトピックについての話し合いは避けるようにしてください。競合者との会話の中で懸念が生じた場合には即座に話し合いを止め、国際倫理コンプライアンスまで即座に連絡してください。

見本市で競合者と飲みに行って、ハリバートンがこの競合者と提携して契約入札を共同入札する可能性について話し合うことはできるでしょうか? 協力し合えば、この取引を獲得する可能性が高くなると思うのですが。

競合者との会話においては、極めて慎重な姿勢をとってください。価格、原価、料金、利鞘、または信用や請求実務を含めて競争上機密なトピックについて情報を共有した場合は、競争法に違反していることがあります。

特定の状況下ではパートナーとして競合者と協力することが可能ですが、競争法では競合者間での価格操作や顧客、領域、商品またはサービスの割当を禁止しています。こうした合意は違法となります。事業関連のトピックに関して競合者と会話することは常に避けるようにすべきです。競合者との話し合いを予定する前に、国際コンプライアンスに相談してください。

競合情報の収集

市場勢力図を理解することは、当社の成功を継続していく上で極めて重要です。特定のガイドラインの範囲内で、当社が競合者の商品、サービスやマーケティング行動に関する情報を収集することは適切です。当社は、競合者について知るために公表されている情報を審査することはありますが、違法、欺瞞的、または不適切な手段を使って機密情報を収集することは慎まなければなりません。

情報の収集にあたって、当社は常に競合者の知的財産を尊重し、その機密情報を取得するために決して不適切な手段を使用してはなりません。これには以下が含まれますが、これらに限定されません。

- 他者宛の電子メール
- 提案書
- 価格表
- 機械製図および仕様
- 事業計画
- 手順書
- 連絡文書

競合者の従業員または顧客から機密情報を得ようとしたり、過去の仕事で得た機密・専有情報を使用したりしないでください。機密だと合理的に考えられる資料に遭遇した場合は読むのを即座に止め、国際倫理コンプライアンスまで連絡してください。

特定の競争的活動がCOBCを遵守しているかどうかについて質問がある場合は、国際倫理コンプライアンスまで即座に相談してください。



国際貿易

世界的に事業展開している会社として、当社は商品、供給品、機器およびソフトウェアを国と国の間で移動させることが少なくありません。当社は、こうした項目の輸出入に関してそれらの国の法律を遵守する必要があります。これには、当社の製品または技術がある国で積み替えられる場合も含まれます。

輸出およびコンプライアンス

当社はその物品、ソフトウェアおよび技術データの輸出元となる各国の法律を遵守します。以下を遵守していない事業は取引されず、また品目が輸出されることはありません。

- 米国輸出管理法(EAA)
- 兵器輸出管理法(AECA)
- 米国財務省の海外資産管理局が発布した規制を含めて、特定の国が関与する国際経済制裁プログラムを実施するための規制
- 輸出管理規制(EAR)
- 国際兵器輸送規則(ITAR)
- 特定の貨物に適用される他国の輸出法および規制
- 当社またはその子会社に発行される輸出承認書の諸条件

この方針に対する例外はありません。当社は内部統制システムを設けており、ハリバートンによる輸出入法の違反を防ぐため、その多くはSAPで自動化されています。すべての従業員が、これらの社内統制システムを遵守する必要があります。



注記!

通常、当社では一国から他国への品目の発送として輸出を考えていますが、この用語は、物品、サービス、技術、ソフトウェアおよびデータ、ならびに航空輸送、アップロード、ダウンロード、電子メールでの送信、またはファックス送信される情報さえをも含む、広範な範囲を対象としています。

無形物の輸出の場合、輸出規則はより複雑になります。物品の場合は物理的に他国に発送されて初めて輸出とみなされますが、技術やソフトウェアについては、外国国籍を持つ者がそれらに対するアクセス権を得ることにより、または他国で閲覧されうるウェブサイトの情報に掲載することにより、「輸出される」可能性があります。

関税および輸入コンプライアンス

当社は、当社からの物品、ソフトウェアまたは技術データの輸入先となる国の現地の輸入法および関税法を遵守し、(a)物品、ソフトウェア、または技術データの原産地、(b)関税分類システムまたは類似システムに基づく分類、および(c)関税目的でのその価値に関して正確な情報を提供するために最善の努力を払います。

ボイコット

米国法人として当社は米国法に従います。同法では、米国がボイコットに参加していない場合、他国の法律によって課せられるボイコットへの協力を禁じています。米国法はまた、当社の従業員、取締役、株主、下請業者および納入業者の身元や国籍に関する情報、または当社がボイコット対象の特定国において取引したことがあるかどうかに関する情報を、当社がボイコット関連の目的で提供することも禁じています。

当社は、禁止対象のボイコットを支持するよう求める要求を受け取った場合に、これらの要求に従わない場合でも、当該の要求を報告することが法律で義務付けられています。時として、禁止対象のボイコットを支持するよう求める要求を見抜き難いときもあります。それらの要求に接する可能性があるすべての従業員および代理店は、このような制限をきちんと把握し、適時に報告を行う必要があります。従業員がそれらの要求を受け取った、または特定のアイテムが禁止対象か報告可能なボイコットの要求かどうかについて質問がある場合は、国際倫理コンプライアンスまで連絡するべきです。

参照

会社方針3-10992、「国際貿易コンプライアンスおよび発送の手配」



公衆、投資家およびマスコミとのコミュニケーション

投資家とのコミュニケーション

当社は、重大な非公開情報の選択的な開示に関して該当する規制を遵守することに尽力しています。当社では、少数の個人グループのみに、投資業界に対してハリバートンについての情報を伝える権限を与えています。投資家、アナリストまたは類似の人物からの情報要求については、投資家関係部に即座に転送してください。

公衆およびマスコミとのコミュニケーション

公衆とのコミュニケーションは正直かつ率直でなければなりません。当社のコミュニケーションが常に正確かつ一貫性を持つことを保証するため、ハリバートンで当社を代表してコミュニケーションの責務を担う個人の数は限られています。権限をもつ人々のみが、当社を代理して公の場で話すことができます。この権限を持たないものの、公衆またはマスコミからアプローチされた場合は、即座に上長または国際コミュニケーション・マーケティングへ照会してください。

ソーシャルメディアの個人的使用

ソーシャルメディアにコメント、特に当社の商業事業、顧客またはビジネスパートナーに関するコメントを掲載するときは、常に慎重な判断を下してください。ソーシャルメディアでのコミュニケーションは、ハリバートンにとって大きな公的影響を招く可能性があることに留意してください。当社を代理してではなく、あなた自身の意見を述べていることを明確にしてください。コメントには、不敬、屈辱的または気恥ずかしい内容を含んではなりません。

限定された個人的使用のために当社のシステムを使用する場合は、不適切なウェブサイトの閲覧を避けてください。ハリバートンには、法律で認められる程度でその情報システムで生じるコミュニケーションをモニタリングする権利があることに留意してください。当社のシステムの特定の使用に関して質問がある場合は、上長に質問してください。

事業関連目的でソーシャルメディアの使用を予定している場合は、上長からの認可をまず得る必要があります。

勤務中に個人的使用のためにインターネットにアクセスすることは許されますか？

コンピュータは、当社を代理してあなたが業務を行うためにハリバートンが提供するツールです。同様に、電子メールの送受信やインターネットへのアクセスのための電子ネットワークは、当事業を実施における使用を目的とした企業資産です。

電子メールやインターネットの時々 の 妥 当 な 個 人 的 使 用 は 認 め ら れ て い ま す が 、 こ の 特 権 を 乱 用 し な い よ う 正 し い 判 断 を 下 す 必 要 が あ り ま す 。 活 動 が 個 人 的 使 用 ま た は 事 業 上 の 使 用 か 否 か を 問 わ ず 、 イ ン タ ー ネ ッ ト は 常 に 責 任 を も っ て 使 用 す る べ き で す 。 勤 務 中 の イ ン タ ー ネ ッ ト の 過 度 の 個 人 的 使 用 は 避 け な け れ ば な り ま せ ン 。 さ ら に 、 当 社 の コ ン ピ ュ ー タ を 使 用 し て イ ン タ ー ネ ッ ト 上 の 不 適 切 な コ ン テ ン ツ に ア ク セ ス す る こ と も 禁 止 さ れ て い ま す 。

参照

会社方針3-10020、「マスコミ関係およびプレスリリース」

会社方針3-90110、「ハリバートン電子メッセージの送信システム(HEMS)」

当社ビジネス実践4-11154、「インターネットおよび企業イントラネットサービスの使用」

当社ビジネス実践4-11255、「ソーシャルメディアおよび個人的オンライン出版」

当社ビジネス実践4-16466、「スマートフォンおよび他のハンドヘルドワイヤレス機器:要求、承認、および使用」

市民活動と慈善行動

当社は、市民活動や慈善行動への企業参加を支援することを誇りに思い、当社を代表して働くすべての個人の慈善参加を勧めています。しかしながら、ハリバートンでの自分の立場を利用した社外イベントまたは慈善活動へのハリバートンの資金援助または公式承認の示唆または暗喩は、決して行うべきではありません。

個人的な慈善行動がハリバートンでの職務を妨害しないよう保証することが重要です。ハリバートンの時間または資源を利用して慈善活動または非営利活動の支援をしたい場合は、上長、国際コミュニケーション・マーケティングまたは国際倫理コンプライアンスに連絡してください。

参照

会社方針3-15570、「慈善寄付金についての承認基準」
会社方針3-76700、「教育および一部慈善事業への支援の計画」

当社ビジネス実践4-10980、「慈善寄付金の承認獲得および寄付金の会計」
当社ビジネス実践4-10981、「当社敷地内での従業員による資金調達活動」

政治活動およびロビー活動

企業政治活動

ハリバートンは、当社の利益に関連する公共政策問題に従事する場合があります。ハリバートンの献金またはその施設や資源の使用を含めたハリバートンの企業政治活動は、適用法を遵守しなければなりません。ハリバートンが、政治活動委員会の運営を事務上で支援したり、当社やその株主にとって重要な問題について、一般の人々に情報を提供するための支援を提供したりするときもあります。このような場合、献金は常に連邦法、州法および現地法を遵守します。

個人的な政治活動

政治過程への参加は、企業市民に対する当社のコミットメントの重要な一部です。自己の時間とお金を費やす限りは、個人として政治過程に参加することは奨励されます。

ハリバートンの政治活動委員会への参加を奨励する行動は、法律顧問によって承認されるべきです。

当社は、政治活動を管理する法律および規制との整合性がある限りは、この過程への従業員の参加を奨励しています。

職場において政治的信念または候補者への支援を募ることは禁止されています。政府業務部門の承認をまず最初に得ることなく、ハリバートンでの立場を利用して、ある候補者に対するハリバートンの資金援助もしくは公式承認、または政治姿勢に対する公式承認を提案または暗喩してはなりません。

ロビー活動

当社はすべてのロビー活動法を遵守し、当社を代理して政府役人と業務にあたる従業員または専門ロビイストを雇用

する場合があります。ハリバートンでは、当社を代理してロビー活動に参加することを禁じています。

参照: ハリバートン政府業務部

米国政府との商取引

ハリバートンが米国政府、その機関、または連邦資金を用いる当事者に物品および/またはサービスを提供する下請業者として働くことは通常はありません。米国連邦法では、米国政府資金による業務への適格性を得ようとする、入札しようとする、またはその業務を実施しようとする会社に適用される厳格な規則および規制を設けています。これらの規制および要件は、当社の正常な事業運営とは異なり、当社に特定の義務が課せられます。これらの規則および規制への違反により、多額の罰金および制裁措置がハリバートンに課せられる可能性があります。したがっ

米国連邦量刑ガイドライン

ハリバートンのCOBCは、連邦量刑ガイドラインに基づき要求される効果的なコンプライアンスプログラムを意味します。このガイドラインは、1984年量刑改革法によって作成された米国量刑委員会の産物です。COBCは、ハリバートン社外で見つかる前に、または発見される可能性が合理的に高くなる前に犯罪を察知し、当社のコンプライアンスプログラムに運営上の責任を持ついかなる個人も、当社での犯罪行為に参加する、それを見逃すまたは意図的に無視することがないことを合理的に保証するように考案されています。

ハリバートンは、必要に応じて補償金の支払い、政府当局への行為の自己報告、およびその後の調査における当局への協力を行うこと含めて、犯罪行為から生じる損害を修復するための合理的措置を取っています。

て、入札の要求が法務部で審査され、承認を得るまでは、ハリバートン事業体による米国政府資金による業務への入札は行うべきではありません。

ハリバートンは、米国の元軍人、国防省元職員、または他の元政府職員の雇用を管理する米国政府の連邦法律および規制に準拠します。米国政府の元職員の雇用を検討したり、コンサルタントとして職員と契約したりする上長は、その人物を雇用する前に法務部と相談をして指導を受けるものとします。

犯罪行為が発生したと判断された場合には、ハリバートンはそのコンプライアンスプログラムを評価し、どのような修正を行うべきか、またこのような修正をどのように遵守するかについての社外専門アドバイザーとの相談を含めて、このような行為が再発しないように適切な修正を行います。

当社の最高倫理コンプライアンス責任者(CECO)は、ハリバートン取締役会のほか執行副社長および法律顧問にも直接に報告を行います。取締役の指示により、CECOには、犯罪行為または潜在的な犯罪行為が関係する問題について、また毎年一回以上ハリバートンのコンプライアンスプログラムの実施および効果に関して、監査委員会、報酬委員会、および指名・企業統治委員会に速やかかつ直接に連絡する明示的な権限があります。

結論

私たち一人ひとりに、当社の行動の準拠元となる法律の文言および精神の両方を遵守する健全な決定を行う責任があります。私たちは一致協力して、健全で互いを尊敬し合う職場環境を育み、責任を持って、倫理的に、そして勤勉にというREDWayに則って、引き続き会社を築いていかなければなりません。日常の行動を行ううえで、以下の点を忘れないようにしてください。

- COBCの原則を遵守する
- 同僚およびパートナーに高い倫理的基準を求める
- 業務および意思決定においては常識に従う
- 利益または個人的利益のために個人の誠実さを犠牲にしない
- 質問がある場合は当社の利用できる資源を参照して指導を仰ぐ
- 疑わしい違法行動およびCOBCへの違反を速やかに報告する

当社はCOBCを定期的に更新して、法律の関連する変更および/または当社の方針の変更を反映させます。当社では、ハリバートンでの法律面および倫理面の企業文化を改善するため、またはCOBCを皆さんにとってより有益なものにするためのご意見を常に歓迎しています。国際倫理コンプライアンスまでご連絡いただき、いつでもコメントまたはアイデアをお寄せください。

COBCは、第三者または当社もしくはその子会社のスタッフに対して契約によるか否かを問わず、いかなる権利も提供するものではありません。

本COBCは、2020年5月18日に修正され、ハリバートンの取締役会により同修正が採択されました。

参照

会社方針3-02120、「企業行動規範の管理」

ハリバートンでのコンプライアンスおよび倫理に関する資源

違反の報告

法律またはCOBCの違反の可能性に関する質問は、上長、LEO、人事部、国際倫理コンプライアンス、またはハリバートンの倫理ヘルプラインに行うことができます。倫理ヘルプラインは1日24時間年中無休で利用でき、独立の会社が対応を行っています。また通訳も利用できます。匿名性を守ることできます。

ハリバートンでは、誠実に不正行為を報告する人に対する報復を禁止しています。

- 米国およびカナダ: 1-888-414-8112
- ノルウェー: 800-14156
- アルゼンチン: 0800-444-2801
- サウジアラビアでは、電話:800-850-0623
- ブラジル: 0800-891-4378
- 英国: 0800-169-3116
- コロンビア: 01-800-912-0532
- 他のすべての国は、1-770-613-6714に電話してください(注:これは米国の電話番号です。)
- インドネシア: 001-803-1-009-1244
- マレーシア: 1-800-81-3431

FHOUCODE@HALIBURTON.comまで電子メールを送るか、以下宛に書簡を送ることも可能です:
企業行動規範 (Box 2625, Houston, TX 77252-2625)

追加資源(HalWorldに掲載)

- 国際倫理コンプライアンスグループ
 - 企業行動規範
 - 地域コンプライアンス顧問
 - デューデリジェンス
 - 国際貿易コンプライアンス
 - 記録・情報管理
- 知的財産実務グループ
- 公法実務グループ
- 国際HSEホットライン -1-281-575-4413 (注:米国内の電話番号) またはGlobalHSE@halliburton.comまで連絡してください
- 企業セキュリティ-1-713-839-4700(注:この番号は米国の電話番号)まで電話をかけるか FHOUHCS-企業セキュリティに電子メールを送る
- 人事部
- LEO

権利放棄

当社の取締役または執行役員に対する企業行動規範の要件の権利放棄は、ハリバートン取締役会の監査委員会によってのみ行うことができます。法律で要求される場合、当社はそのような権利放棄を株主に速やかに開示します。

